



2学期が終わります

12月18日(水)、19日(木)の2日間、期末教育相談を実施しました。寒い中、またご多忙のところを出席いただき、ありがとうございました。

2学期が終わろうとしています。記録的な厳しい暑さだった8月に始まり、秋を飛び越えて一気に冬が訪れた2学期でした。

八鹿っ子たちは、毎日の学習や多くの行事を通して“実り”と言うにふさわしい、着実な成長を遂げました。保護者や地域の皆様には、2学期も本校教育への格別のご理解とご協力をいただいたこと、心より感謝申し上げます。健康に気をつけていただき、どうか良いお年をお迎えください。そして、3学期元気な顔がそろいますよう願っています。



■ 「そうあんくんお手伝い大作戦」の取組について

月に2回、「そうあんくんの日」の取組について各ご家庭でご協力いただき、ありがとうございます。お家の方からの感謝や励ましのメッセージを読ませていただくと、この言葉が、自分で自分の生活を創ろうとする意欲につながっていると感じます。「そうあんくんカード」には、家族への思いやりにあふれた記述や、日常生活に息づいている「コツ」や「知恵」を身につけた記述がたくさん見つけられます。お手伝いは、子どもたちにとって、自分の時間や力を誰か(家族)のために使うという協働、献身、尊重の心を育むとともに、生活していく上での様々なスキルを身につけたり、自立への意識を高める機会にもなっています。

冬休みも「そうあんくんお手伝い大作戦」を実施します。

家族や地域の一員として、進んで働き、さまざまな体験を通して、できることを増やしてほしいと思います。ご家族のみならず、地域のみならず、どうぞご協力をよろしくお願いいたします。

冬休みは、毎日が「そうあんくんの日」 2024~2025

学ぶ者は事を厭い 労を辞すべからず

この冬休みも、家族の一員として大活躍しよう！ 年組 番名前

すごろくのマス目にお手伝いをした日付けと番号を記入します。↓ ポイントの数だけマス目に色をぬりながらゴールをめざそう！

80	7.9	7.8	7.7	7.6	7.5	7.4	7.3	7.2	7.1	7.0
60	6.1	6.2	6.3	6.4	6.5	6.6	6.7	6.8	6.9	5.1
40	4.1	4.2	4.3	4.4	4.5	4.6	4.7	4.8	4.9	3.1
20	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9	1.1

スタート ぬりこみ！

※ 保護者の皆様へのお願いを必ずお読みください。スペシャルお手伝いは、子どもたちと一緒に実施してください。

- 冬休みは、80ポイントをめざしましょう。
- 表にない「スペシャルお手伝い」は、お家の方と相談して内容やポイントを決めましょう。
- すごろくのマス目にお手伝いをした日付けと番号を記入し、ポイントの数だけマス目に色をぬりましょう。

【12月の東井先生の言葉】
 見えないところがほんものにならないと 見えるところもほんものにならない

東井先生の言葉を考えるとき、同じく地域の先人である池田草庵先生の「慎独(しんどく)」:

自分がひとりであるときでも 心を正しくもち 自分に恥ずかしくない行いをすること」も、実は東井先生と同じことを言っておられると思い、全校朝会で話をしました。

- 人が見えても見ていなくても、自分の弱い心に負けずに自分の中にある小さい悪魔に打ち勝ち、すべきことをする、そんな自分になってほしい。人に嘘をついてもその人にはわからないが、自分にだけは嘘をつけない（嘘をついたと自分にだけはわかっている）。見えない心を強くして、目に見える自分の行いをきちんとし、成長してほしいという内容です。
- 大いちょうの「見えないところ」とは、どこでしょうか。春になれば芽吹いて枝葉を伸ばし、秋には紅葉してその葉を落とす。再び春が巡ってくればまた芽吹く。そんな生命力を生み出す「見えないところ」です。
- この巨大なイチョウの木を支える根は、いったいどのくらいの大きさなのでしょう。どれくらいの深さで、どれくらいの広がりなのか。見えないから想像が付きませんが「見えないところ」の巨大な根っこが「見えるところ」の幹や枝葉をしっかりと支えているのはまちがいありません。「根を養えば樹はおのずから育つ」ということです。
- 東井義雄先生の言葉と、池田草庵先生の言葉。先人が残された言葉が響き合い、本校の教育があります。今の八鹿っ子たちにも、本校教育で大切にしている「根」や「見えないところ」のもつかに気づいてほしいと願っています。



昨年の大イチョウ

■ しめ縄づくりに挑戦しました【3年生】 12月18日



今年度の「赤米」を素材とした一連の活動の最後として、3年生が「しめ縄づくり」を体験しました。しめ縄は、神様が降りた神聖な場所を示すものです。歳神様を迎える準備です。心を込めてつくっていききました。

1年を通してお世話になっている小佐地区自治協議会や小佐地区の皆様が17名も学校に来てくださり、子どもたちに丁寧に指導していただきました。皆様には田植え等も含めて春夏秋冬と年間4回も3年生の子どもたちと活動していただいたこととなります。地域の皆様と子どもたちとのつながりが本当に深まったことを感じました。寒い中にも関わらず、なんともほっこりとして満ち足りた雰囲気でした。おかげで世界にたった一つのしめ縄が完成しました。小佐地区自治協議会の方々、小佐地区の皆さま、年末のお忙しい中を本当にありがとうございました。

